

令和5年第4回市会定例会 契約議案に関する説明資料

<目次>

市第73号議案	横浜市中心卸売市場本場青果部施設整備工事（第2工区建築工事）請負契約の締結	…………… 1頁
市第74号議案	都市計画道路桜木東戸塚線（平戸地区）街路整備工事請負契約の締結	…………… 3頁
市第75号議案	万騎が原小学校建替工事（第1工区建築工事）請負契約の締結	…………… 5頁
市第76号議案	南部児童相談所移転新築工事並びに上永谷駅前地域ケアプラザ（仮称）及び上永谷駅前コミュニティハウス（仮称）新築工事（建築工事）請負契約の変更	…………… 7頁
市第77号議案	瀬戸橋住宅（仮称）建替工事（建築工事）請負契約の変更	…………… 9頁
	公共工事設計労務単価等の改定に伴うインフレスライド条項の運用について	……………11頁
	横浜市の工事請負契約に係る入札方式について	……………12頁

横浜市中央卸売市場本場青果部施設整備工事(第2工区建築工事)請負契約の締結

1 工事名

横浜市中央卸売市場本場青果部施設整備工事
(第2工区建築工事)

2 工事概要

青果棟増築工事
鉄骨造 3階建 1棟 5,424.60㎡

3 工事場所

神奈川区橋本町1丁目1番地の1

4 契約金額 (税込み)

1,991,000,000円

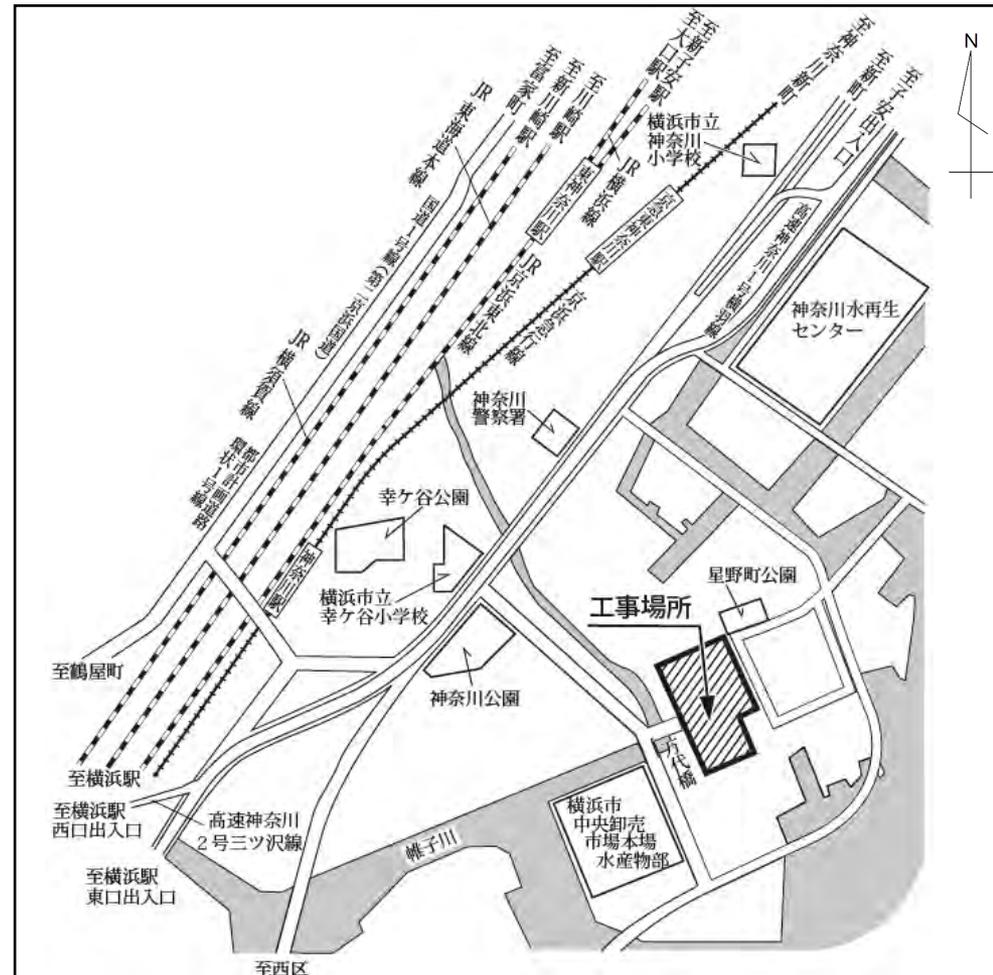
5 完成期限

令和7年11月28日

6 契約の相手方

渡辺・根本建設共同企業体

< 案内図 >



<参考>入札てんまつ

横浜市中心卸売市場本場青果部施設整備工事(第2工区建築工事)

入札方式:一般競争入札(条件付)

総合評価落札方式(簡易型)

予定価格(税抜き:円)		1,891,000,000	調査基準価格(税抜き:円)		1,796,450,000
入札参加業者	技術評価点	入札金額(税抜き:円)	評価値	結果	
1	渡辺・根本建設共同企業体	1,810,000,000	6.1878	落札	
2	風越・中鉢建設共同企業体	1,850,000,000	5.8918		

※ 評価値の算出方法

入札参加者が提出した技術提案、施工計画及び施工能力等に関する資料に基づき算出した技術評価点を、入札金額(税抜き)で除して算出。

$$\text{【評価値} = (\text{技術評価点} / \text{入札金額 (税抜き)}) \times 100,000,000\text{】}$$

ただし、入札金額(税抜き)が調査基準価格(税抜き)を下回る場合は、技術評価点を調査基準価格(税抜き)で除して算出。

$$\text{【評価値} = (\text{技術評価点} / \text{調査基準価格 (税抜き)}) \times 100,000,000\text{】}$$

都市計画道路桜木東戸塚線(平戸地区)街路整備工事請負契約の締結

1 工事名

都市計画道路桜木東戸塚線 (平戸地区)
街路整備工事

2 工事概要

- (1) 設計
(2) 工事

トンネル築造工

3 工事場所

戸塚区平戸町567 番地の 3 から
同区平戸五丁目1,310 番地の 5 まで

4 契約金額 (税込み)

10,151,900,000円

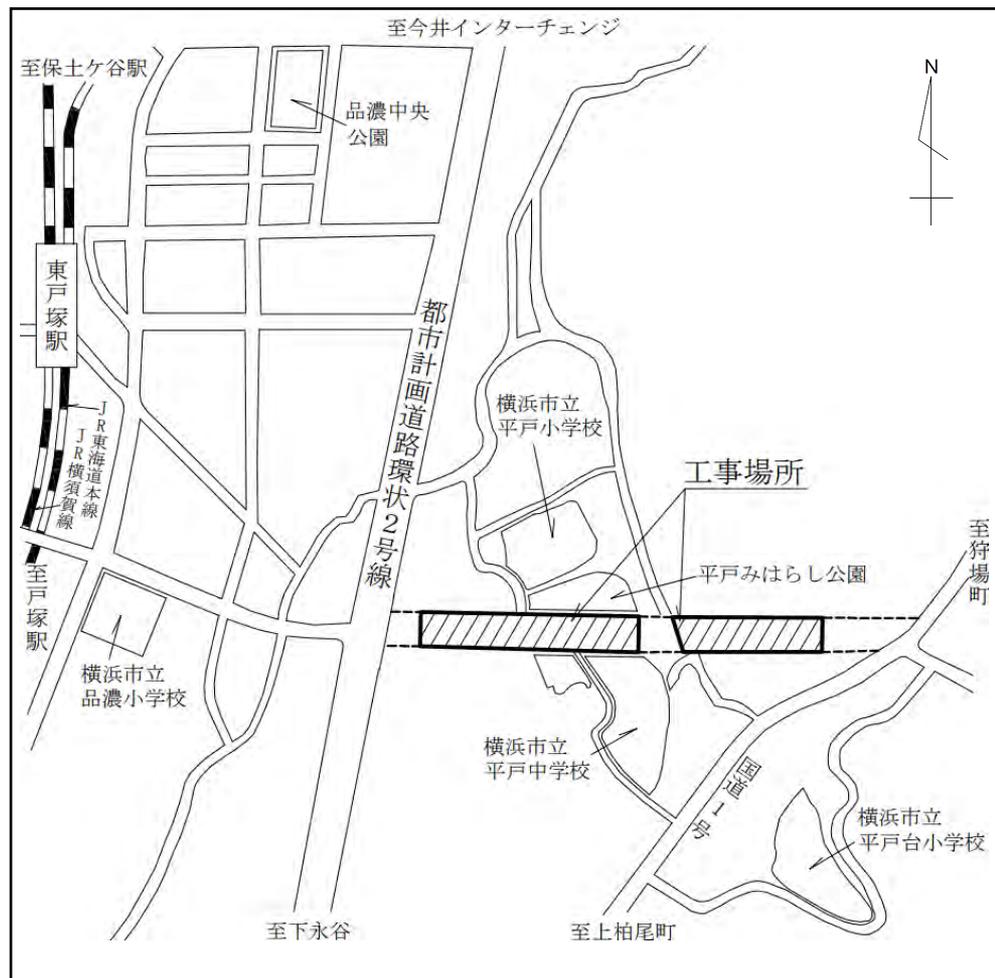
5 完成期限

令和14年3月31日

6 契約の相手方

大林・アイサワ・京急建設共同企業体

< 案内図 >



一式

一式

<参考> 入札てんまつ

都市計画道路桜木東戸塚線(平戸地区)街路整備工事

入札方式: 一般競争入札(政府調達協定対象工事)

高度技術提案(設計・施工一括)型総合評価落札方式

入札参加業者		技術点	技術評価点	入札金額 (税抜き:円)	価格 評価点	評価値	結果
1	大林・アイサワ・京急建設共同企業体	88	61.6000	9,229,000,000	28.1359	89.7359	落札
2	前田・西松・宮内建設共同企業体	60	42.0000	8,655,568,000	30.0000	72.0000	
3	鹿島・東鉄・小雀建設共同企業体	-	-	-	-	-	辞退
4	大成・佐藤・奈良建設共同企業体	-	-	-	-	-	辞退

※ 評価値の算出方法

価格評価点と技術評価点を足して算出。

$$\text{【評価値} = \text{価格評価点} + \text{技術評価点} \text{】}$$

価格評価点及び技術評価点は以下のとおり算出。

$$\text{【価格評価点} = \text{(最低入札金額(税抜き)} / \text{入札金額(税抜き))} \times \text{価格評価比重(30)} \text{】}$$

$$\text{【技術評価点} = \text{(技術点}^* / \text{技術評価の満点(100))} \times \text{技術評価比重(70)} \text{】}$$

*技術点は、入札参加者が提出した技術提案、施工計画及び施工能力等に関する資料に基づき算出。

万騎が原小学校建替工事(第1工区建築工事)請負契約の締結

1 工事名

万騎が原小学校建替工事 (第1工区建築工事)

2 工事概要

鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造

一部鉄骨造2階建 1棟 1,298.74m²(1) 校舎(給食室)部分 356.58m²(2) 屋内運動場部分 942.16m²

3 工事場所

旭区大池町66番地

4 契約金額(税込み)

698,500,000円

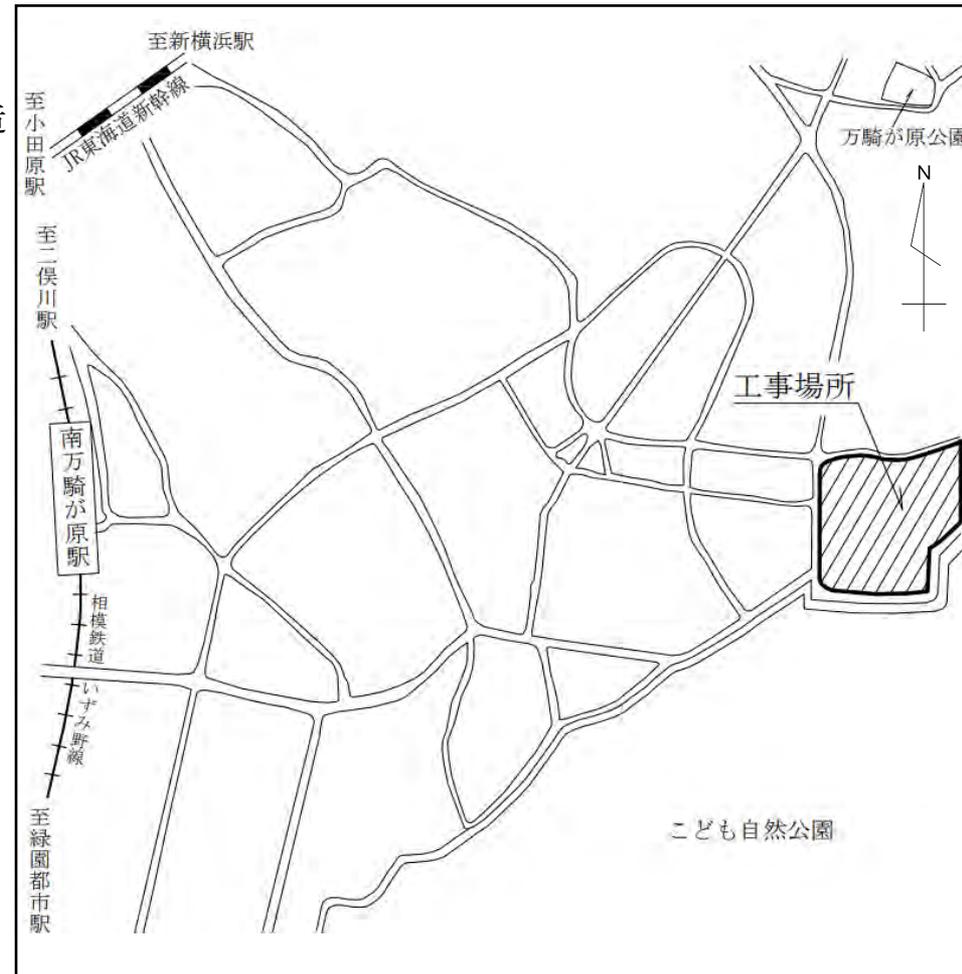
5 完成期限

令和7年1月24日

6 契約の相手方

株式会社渡辺組

<案内図>



<参考>入札てんまつ

万騎が原小学校建替工事(第1工区建築工事)

入札方式:一般競争入札(条件付)

総合評価落札方式(簡易型)

予定価格(税抜き:円)		648,500,000	調査基準価格(税抜き:円)		616,044,758
入札参加業者	技術評価点	入札金額 (税抜き:円)	評価値	結果	
1	株式会社渡辺組	116.0	635,000,000	18.2677	落札
2	株式会社紅梅組	112.0	621,000,000	18.0354	
3	奈良建設株式会社	114.0	640,080,000	17.8102	
4	株式会社小俣組	114.0	657,000,000	17.3515	
5	中鉢建設株式会社	108.0	634,400,000	17.0239	
6	風越建設株式会社	101.0	614,000,000	16.3949	
7	株式会社伊勝	99.0	583,800,000	16.0702	
8	小雀建設株式会社	116.0	725,000,000	16.0000	
9	馬淵建設株式会社	116.0	750,000,000	15.4666	
10	森田建設株式会社	-	632,000,000	-	

南部児童相談所移転新築工事並びに上永谷駅前地域ケアプラザ(仮称)及び上永谷駅前コミュニティハウス(仮称)新築工事(建築工事)請負契約の変更

1 変更内容

変更項目	変更前	変更後
契約金額	1,683,000,000円	1,863,132,700円

2 変更理由

- ・工期内に賃金等の水準が著しく変動し、契約金額が不相当となるため、インフレスライド条項を適用することによる増
- ・夏季の酷暑の影響による作業効率の低下等に伴い、躯体工事に遅れが生じているため、クレーンのリース期間を延長することによる増

<参考> 本工事契約の状況

令和4年9月16日原案可決

令和5年2月9日一部変更専決（契約金額）

令和5年3月9日一部変更専決（契約金額・完成期限）

1 工事名

南部児童相談所移転新築工事並びに上永谷駅前地域ケアプラザ（仮称）及び上永谷駅前コミュニティハウス（仮称）新築工事（建築工事）

2 工事概要

鉄筋コンクリート造4階建	1棟	5,001.91m ²
(1) 児童相談所部分		4,022.31m ²
(2) 地域ケアプラザ部分		89.12m ²
(3) コミュニティハウス部分		61.03m ²
(4) 地域ケアプラザ及びコミュニティハウスの共用部分		562.85m ²
(5) 共用部分		266.60m ²

3 工事場所

港南区丸山台一丁目9番地の5

4 契約金額（税込み）

1,683,000,000円

5 完成期限

令和6年5月31日

6 契約の相手方

松尾・安藤建設共同企業体

<案内図>



瀬戸橋住宅(仮称)建替工事(建築工事)請負契約の変更

1 変更内容

変更項目	変更前	変更後
契約金額	2,377,100,000円	2,607,082,500円
完成期限	令和6年8月30日	令和6年10月31日

2 変更理由

(1) 契約金額の変更

工期内に賃金等の水準が著しく変動し、契約金額が不相当となるため、インフレスライド条項を適用すること等による増

(2) 完成期限の変更

関連する衛生設備工事の入札不調により、工程調整が発生したため

<参考> 本工事契約の状況

令和4年9月16日原案可決
令和5年1月17日一部変更専決 (契約金額)
令和5年2月2日一部変更専決 (契約金額)
令和5年2月28日一部変更専決 (契約金額)
令和5年3月10日一部変更専決 (契約金額)

1 工事名

瀬戸橋住宅 (仮称) 建替工事 (建築工事)

2 工事概要

鉄筋コンクリート造10階建	1棟	9,064.53m ²
(1) 専用部分		7,308.97m ²
(2) 共用部分		1,755.56m ²

3 工事場所

金沢区洲崎町310番地

4 契約金額 (税込み)

2,377,100,000 円

5 完成期限

令和6年8月30日

6 契約の相手方

小俣・奈良建設共同企業体

<案内図>



公共工事設計労務単価等の改定に伴うインフレスライド条項の運用について

1 背景

公共工事の設計に用いる労務単価は、国土交通省及び農林水産省の調査に基づき毎年改定され、本市が設計する公共工事にも使用しています。近年、労務単価が大幅に上昇したことを踏まえ、国土交通省は平成26年度から賃金等の急激な変動に対処するためのインフレスライド条項の運用を開始し、本市においても同様の措置を実施しています。

2 インフレスライド条項の運用

残工期が2か月以上ある工事について、契約の相手方からの請求により、変動前残工事代金額と変動後残工事代金額との差額のうち、変動前残工事代金額の1%を超える額について変更します。

$$\text{変更金額（スライド額）} = P_2 - P_1 - (P_1 \times 1/100)$$

P_1 ：契約金額から出来形部分に相応する金額を控除した額（変動前残工事代金額）

P_2 ：変動後の賃金又は物価を基礎として算出した P_1 に相当する額（変動後残工事代金額）

<参考> 横浜市工事請負契約約款（第26条第6項（インフレスライド条項））（抜粋）

（賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更）

第26条

- 6 予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は請負人は、前各項の規定にかかわらず、請負代金額の変更を請求することができる。

横浜市の工事請負契約に係る入札方式について

1 入札方式

(1) 一般競争入札

発注する工事ごとに工事内容、入札参加の資格要件等を事前に公告し、広く入札参加者を募集して入札を行う方式です。平成18年度から原則として全ての工事を対象としています。

ア 一般競争入札（政府調達協定対象工事）

WTO（世界貿易機関）の「政府調達に関する協定」が適用される22億8千万円以上（令和4年4月から）の工事を対象とし、入札参加資格要件を満たしていると事前に確認された者により競争入札を行う方式です。なお、協定により、入札参加事業者の所在地の指定はできないとされています。

イ 一般競争入札（条件付）

政府調達協定対象以外の工事で、「所在地区分」や「施工実績」等の入札参加資格要件を設定し、入札を行った後、原則当該入札において最低額を提示した者に対して入札参加資格の確認を行う方式です。なお、この方式では、所在地の指定が可能のため、市内事業者を優先して発注しています。

(2) 指名競争入札

競争入札有資格者名簿に登載されている者の中から、発注する工事ごとに、選定基準を満たしている者を指名し、その者により競争入札を行う方式です。対象は専門性の高い工事などに限定しています。

2 落札者の決定

入札においては、原則、予定価格の制限の範囲内で最低の価格を提示した者を落札者としますが、例外として、最低の価格を提示した者以外を落札者とする制度があります。

(1) 最低制限価格制度

予定価格の10分の9.5から10分の7.5の範囲であらかじめ設定した最低制限価格を下回る金額で入札を行った者を失格として落札者とせず、予定価格と最低制限価格の範囲内で最低の価格を提示した者を落札者とする制度です。

(2) 低入札価格調査制度

（政府調達協定対象及び総合評価落札方式（※1）に適用）

予定価格の10分の9.5から10分の7.5の範囲であらかじめ設定した調査基準価格を下回る金額で入札を行った者について失格基準（※2）の確認やヒアリング等の調査を行い、契約の内容に適合した履行が可能であると確認できた場合には、当該入札者を落札者とし、履行がされないおそれがある場合には、落札者とししない制度です。

※1 総合評価落札方式

価格に加え価格以外の要素も総合的に評価して落札者を決定する方式です。

本市においては、技術提案を求める「標準型」、技術提案の代わりに簡易な施工計画を求める「簡易型」、簡易な施工計画を求めず過去の工事成績等により評価を行う「特別簡易型」の3種類を実施しています。

また、平成26年度から工事目的物の性能、機能及び施工技術等に係る提案を求める「高度技術提案型」を試行しています。

※2 失格基準

入札者が提出した内訳書の金額と本市の積算をもとに算出した金額を比較し、入札者が提出した金額が下回った場合は、契約の内容に適合した施工がなされない恐れがあると判断し失格とする基準。